

# 地域の絆をつくる 子ども会



## シリーズ 子ども会行事

### いも掘り子ども会

今回は、**いも掘り子ども会**です。  
目的は、植物の栽培の実態を知ることと共同作業を通して一層の友情を深めることです。はだして畑に入り、自分の手で土の中から掘り、自然と土に親しむ喜びが実感できます。

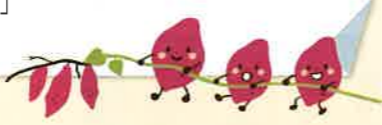
例) プログラム

- ①集合・参加者確認
- ②いも掘りの注意  
ロープで囲った範囲だけを掘る  
掘ったあとの畑の後始末等
- ③いも掘り開始  
リーダーは見守り  
低学年への協力を指示
- ④いも掘り終了
- ⑤表彰[一番重い、一番長いいもを掘った人に賞状を贈る]
- ⑥昼食
- ⑦宝さがし[前もって宝を埋めておく]
- ⑧おやつ時間[焼きたいもなどをみんなで一緒に食べる]
- ⑨集合解散

例) 実施上の注意

- (1) いもを焼くわらなどの用意。
- (2) 焼きいもにするには長い時間が必要。
- (3) いもの試食後の後始末をきちんと。

※全国子ども会指導シリーズ秋より



## 報告

### 第53回全国子ども会 育成中央会議・研究大会

【期日】令和元年10月4日(金)～6日(日)  
【会場】倉敷芸文館他[岡山県倉敷市]

全国から子ども会関係者が集い研究大会が開催され、山口県内からは43名が参加しました。



大会1日目には表彰式があり、山口市子ども会育成連絡協議会副会長の横山洋之・恵子さんご夫妻に表彰状と感謝状が贈られました。



また2日目は分科会があり、周南市子ども会育成連絡協議会が「自然体験活動周南っ子わんぱく船2019」の取り組みを、山口市子ども会連絡協議会が市子連広報誌「ぶちげんキッズ」と「つぶれかけたジュニア復活」についてそれぞれ発表されました。

## 山口県子ども会新専門委員紹介

武居奈緒子(たけすえ なおこ)さんが令和2年4月から山口県子ども会連合会の専門委員になられます。武居さんは大学で臨床心理士コースを専攻されました。



子どもの関わり方等について指導者・育成者の皆さんの支援にあたられます。

### 編集後記

令和二年、今年はおリンピックイヤーを迎え、様々な感動を目の当たりにすることでしょう。

さて、今回の号では県内で活躍している子ども会の様子はもとより将来にわたって子ども会がどうあるべきかという長期構想の話し合いの様子も掲載しています。

この先、AI(人工知能)が人々の生活を便利にする一方、職業など色々なものを奪っていくのではないかと懸念されています。つまり、これから先の子ども達には、より人間らしさを必要とされていくのではないのでしょうか。

学校は学問を学ぶところ！  
子ども会は人間性を学ぶところ！  
多くの子どもが、自然体験等を通して色々な人とふれあい、多くの知恵を吸収し、より人間らしい人へと成長してくれれば、子ども会はとても大切な役割を担っていると言えるのではないのでしょうか。

企画部長 弘本 敬規

編集委員

田中 義治(県子連副会長)	加登田 恵子(県子連専門委員)	藤村 寿(県子連専門委員)	弘本 敬規(柳井市)	吉田 浅美(和木町)	竹谷 和彦(田布施町)	高井 一(阿武町)
---------------	-----------------	---------------	------------	------------	-------------	-----------

### ホームページ QRコード

「山口県子ども会連合会」で検索

市町子連のホームページも開設是非ご覧ください

令和2年3月発行

第54号

# 県子連だより

発行元 一般社団法人 山口県子ども会連合会

住所 山口市神田町1-80防長青年館内  
電話 083-928-0007  
FAX 083-928-1810  
E-mail kodomo35@eagle.ocn.ne.jp



田布施町子連ドッジボール大会

### 子ども会活動の意義

- 1 人間関係能力を高める体験の場
- 2 子どもと大人がともに成長する場
- 3 地域に連帯感と心の繋がりをつくる場



萩地子連球技大会



和木町子連愛あいフェスティバル出店



光子子連キャンプ



柳井市子連子ども神輿

子ども会は  
地域の絆づくりに  
取り組んでいます。



平生町子連なが〜い巻きずしづくり



防府市子連キックベースボール大会



美祿市子連インリーダー研修会



萩管区集団指導者研修会(阿武町)



岩国市子連ソフトボール大会



長門市通地区子ども会鯨唄



宇部市子連イルミネーション

# 山口県子ども会生き生きプロジェクトY 報告

中間



本プロジェクト委員は私を含めて8名、内公募3名を迎え熱心に協議中であり、今回は協議の一部をご紹介します。

山口県子ども会連合会は、平成13年に策定した「山口県子ども会長期構想実践計画」に基づき「しなやかな子が育つ子ども会」を目標に、長年活動してまいりました。

この間、時代や生活環境などの変化により、子ども会活動のあり方も見直す必要があると考えました。

そこで、令和元年と2年度の二年間で、「山口県子ども会生き生きプロジェクトY」を設置し、集中的に長期構想及び山口県子ども会連合会の事業計画等について協議しているところであります。

山口県子ども会連合会は、平成13年に策定した「山口県子ども会長期構想実践計画」に基づき「しなやかな子が育つ子ども会」を目標に、長年活動してまいりました。

これからの子ども会活動とは

一般社団法人

山口県子ども会連合会

副会長 田中義治

橋本貴代さん[山口県子ども会連合会理事(下松市子連会長)]

子ども会の世話をされる親の負担感、子ども会のアンケート調査でも見過ごせない問題だと感じています。子ども会活動の意義は理解していても、仕事・家事との両立に悩まれる方もいらっしゃるでしょう。そここのところも考えながら、今後の子ども会活動のあり方を考えていければいいですね。それから子ども会の意義を知らせる仕組みも。



住田旭昭さん[山口県子ども会連合会専門委員]

子ども会活動の意義は3点あると思います。

1点目は「人間関係能力を高める体験の場」2点目は「親子が成長する場」3点目は「地域に連帯感と温かさをつくる場」です。これからは地域のつながりが大変重要となる。地域行事を大人から子どもへ引き継ぐためには子ども会が重要だ。



山下昌彦さん[山口県子ども会連合会専門委員]

子ども会活動の意義の2点目で、「親子が成長する場」とあったが、子ども会活動には保護者に負担感がある。「親子」でなくこれからの子ども会は地域の方が積極的にかかわる必要があると思うので「子どもと大人が成長する場」だと思う。子ども会活動の中心は体験活動です。その体験を通して何を学ばせるかをしっかり認識して活動すること。



角川早苗さん[山口県PTA連合会副会長 外部委員]

PTA組織と同様に子ども会も保護者にとって魅力的なもの、加入して良かったなと思える子ども会でないといけないと思います。アンケートにあるように親子で参加し楽しい子ども会行事が必要だと思います。それが何かをこのメンバーで話し合う必要がありますよね。



伊藤 紀さん[山陽小野田市子連会長 公募委員]

魅力ある子ども会とは何かを常に考え山陽小野田市子連では、4・5・6年生を対象としたサマーキャンプなどを開催している。県子連主催の魅力ある事業がないのでこの場で検討したい。また、県子連主催の事業を実施するには活動部員が必要と思われるので、以前のように県子連にシニア・リーダー組織を設立してほしい。



山本典夫さん[山口市子連事務局次長 公募委員]

山口市子連も「子どもの手による子ども会」をめざして、子ども会議を20年間主催している。会議の中でどんな子ども会活動にしたいかを子どもに聞いてもなかなか意見が出ない。県子連が主催する事業の一つに、単位子ども会から校区子ども会そして市町の子ども会、最後に県子連につながるような活動がほしい。



高井 一さん[阿武町子連会長 公募委員]

阿武町子連でも様々な体験活動を行っている。それぞれの市町子連が主催している活動を県内の子ども会がすぐに知ることができる、市町のネットワークが活かせるように、県子連のホームページで紹介する工夫がある。また、県子連が10年先をめざして今何をすべきかを考える必要がある。



# ジュニア・リーダーの活動

あなたの加入を待っています。

※お近くの市町子連へお問合せください。

僕ウッキー  
12才  
県子連マスコット



## 長門市子ども会ジュニア・リーダー



小学校おやじの会主催のキャンプでお手伝い



ふるさとまつりでゲームコーナー出店

## 山口市子ども会ジュニア・リーダー



第2回ジュニア・リーダー運動会  
ジュニアが企画・運営、今年は県内に参加を呼びかけ(4市から27名が参加)

### ジュニア・リーダー養成研修会

小学生を指導するジュニア



## 下関市子ども会ジュニア・リーダー



ハッピーハロウィン  
親子ふれあい自然体験



第9回  
海浜清掃奉仕活動

## 防府市子ども会ジュニア・リーダー

### インリーダー養成講座キャンプ



TAP活動  
[徳地アドベンチャー教育プログラム]



野外炊飯(カレーライス)

## 厚狭地域子ども会ジュニア・リーダー研修会

場所:秋吉台青少年自然の家



レクリエーション作り  
[楽しく研修]



指導者のシニア・リーダーも真剣に打合せ

## 中国・四国地区子ども会ジュニア・リーダー研修会

場所:島根県立少年自然の家  
参加:山口県の5市から18名



班活動  
[仲間を知る]



危険予知  
トレーニング  
[班別発表]